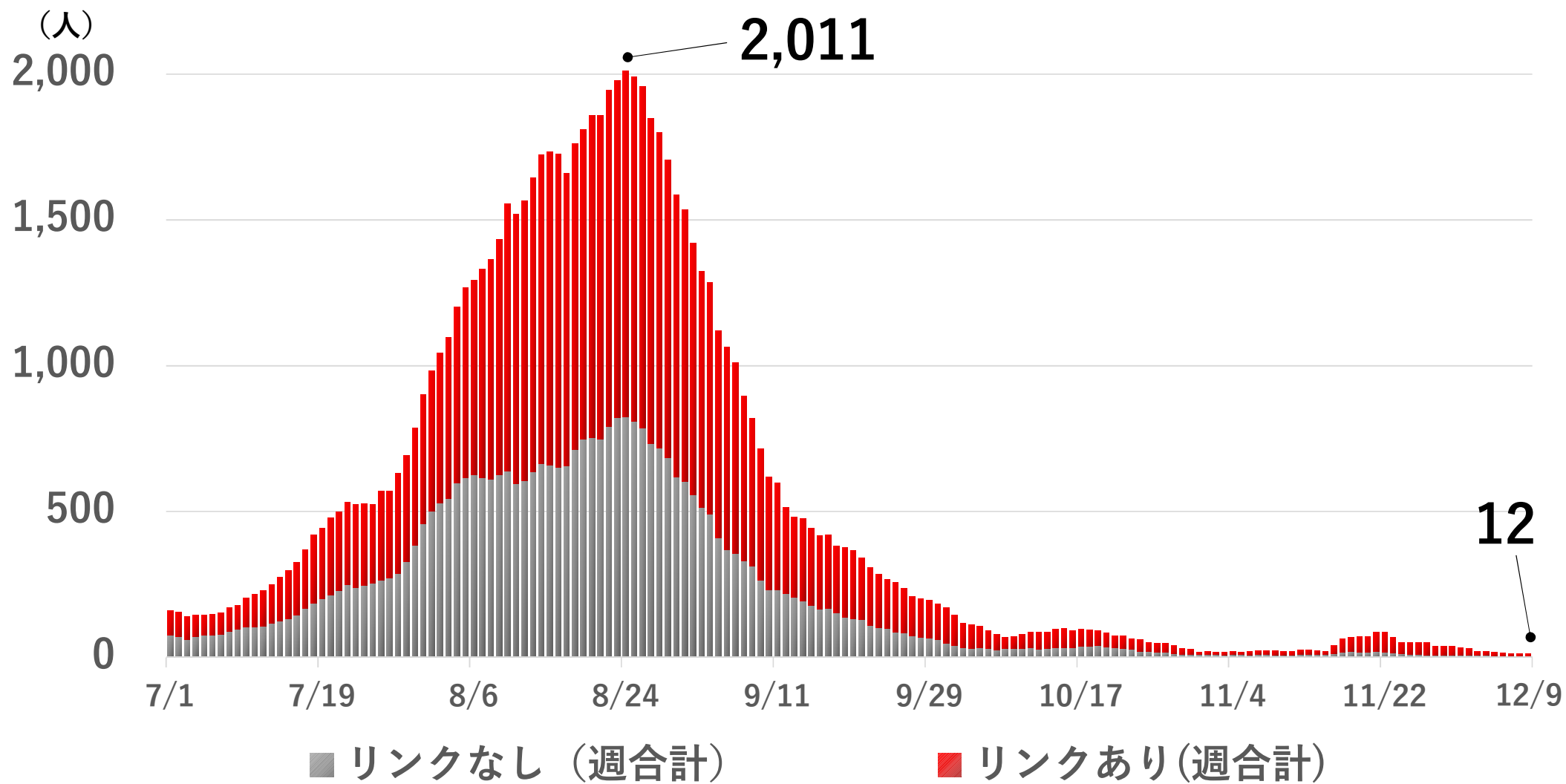


札幌市感染症対策本部会議

札幌市の感染状況について

令和3年12月10日
札幌市保健所

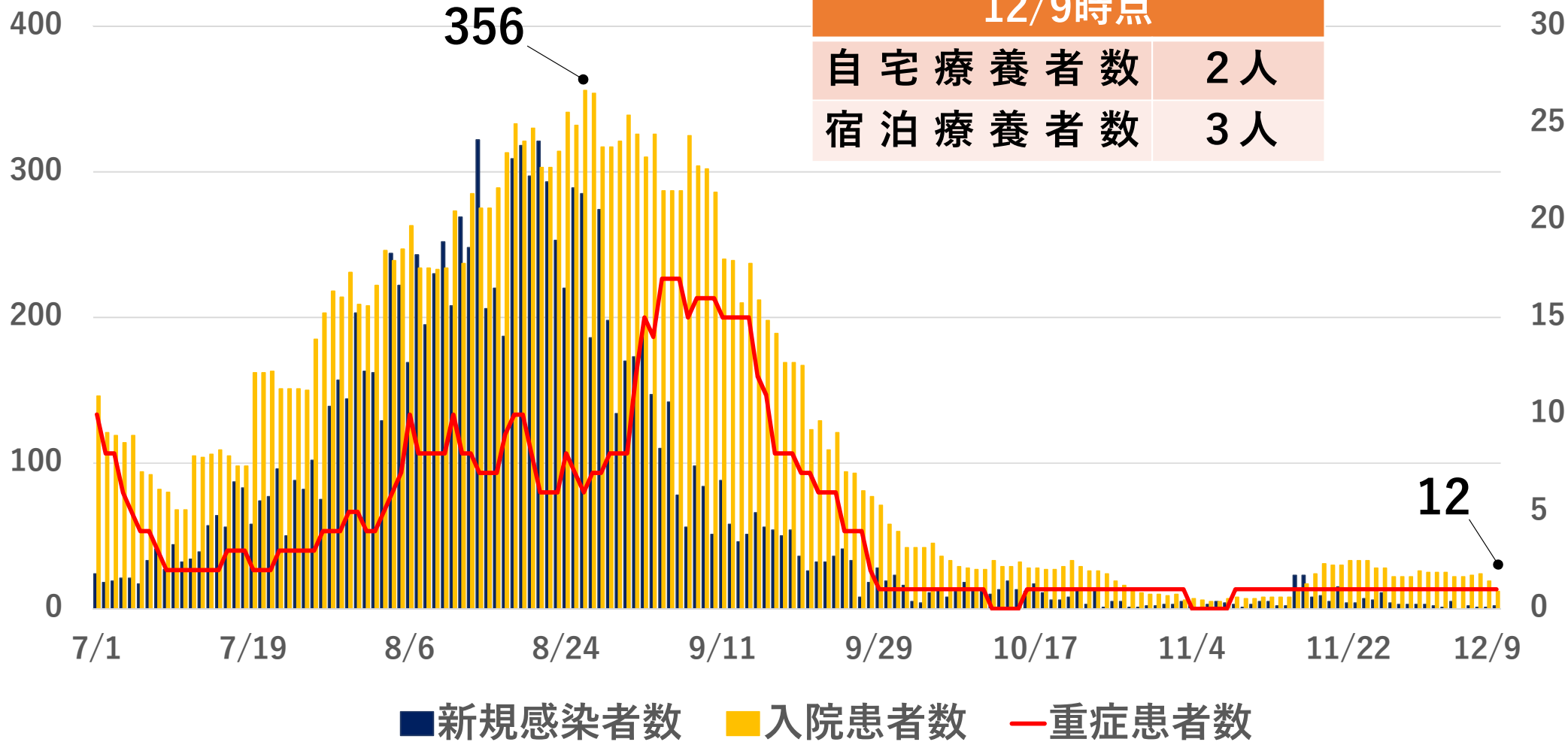
市内新規感染者数の推移



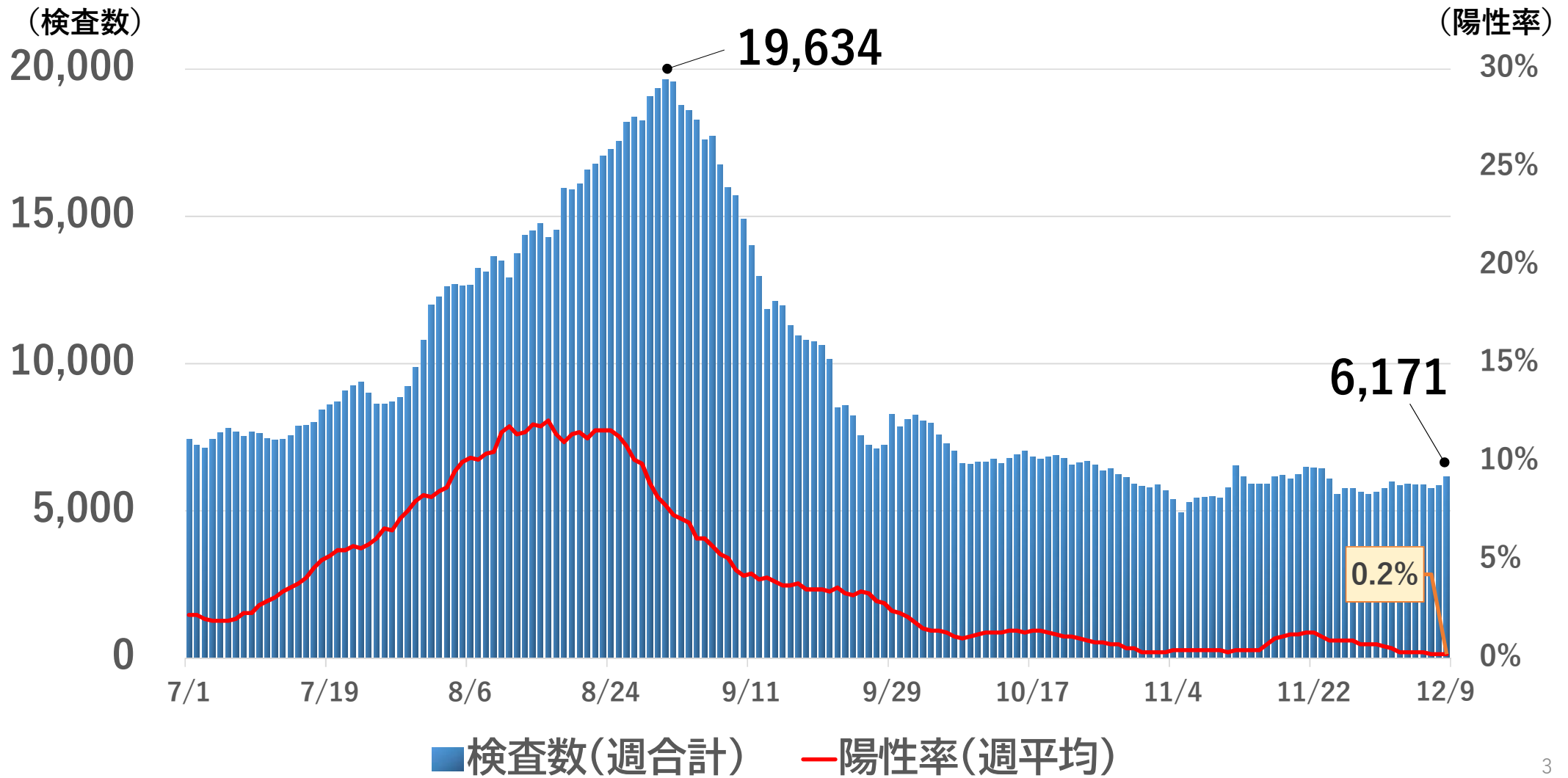
札幌市民の感染者数・入院患者数・重症患者数の推移

(新規感染者・入院患者数)

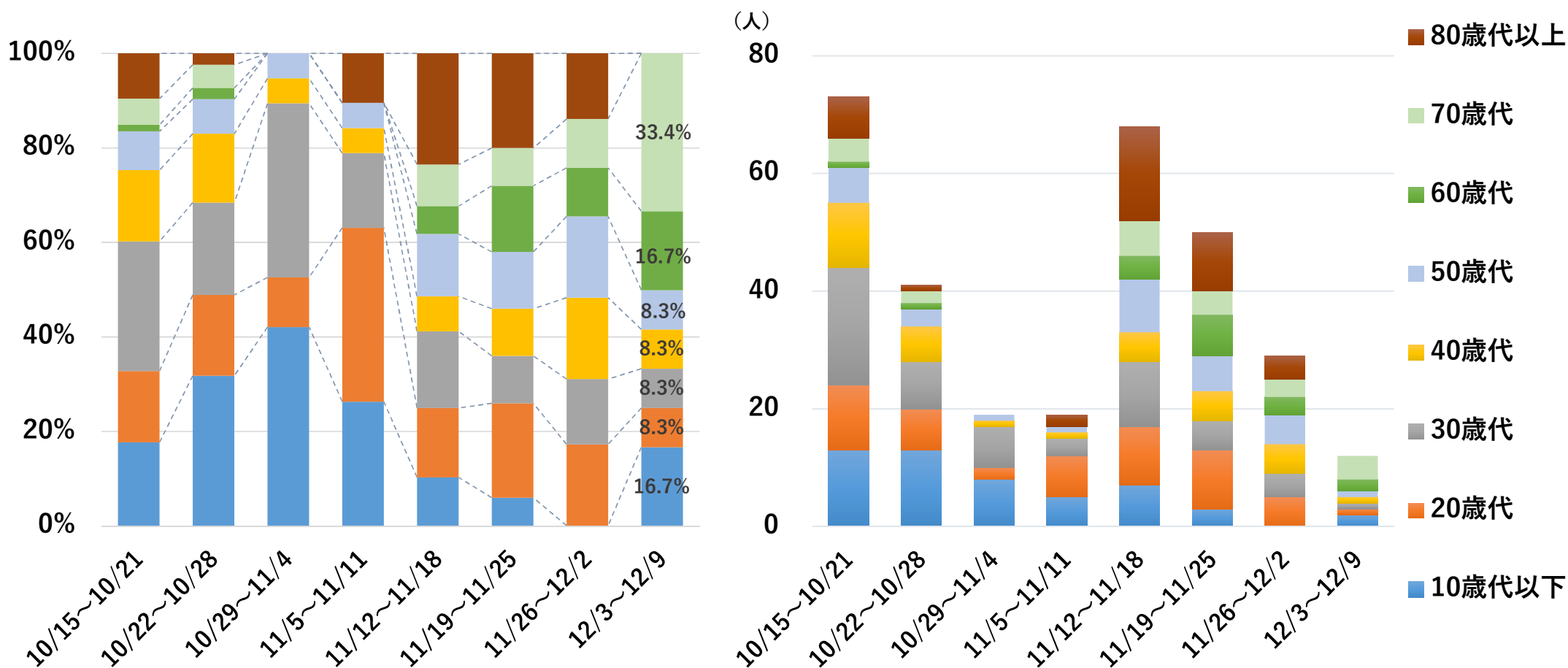
(重症患者数)



市内検査数と陽性率の推移

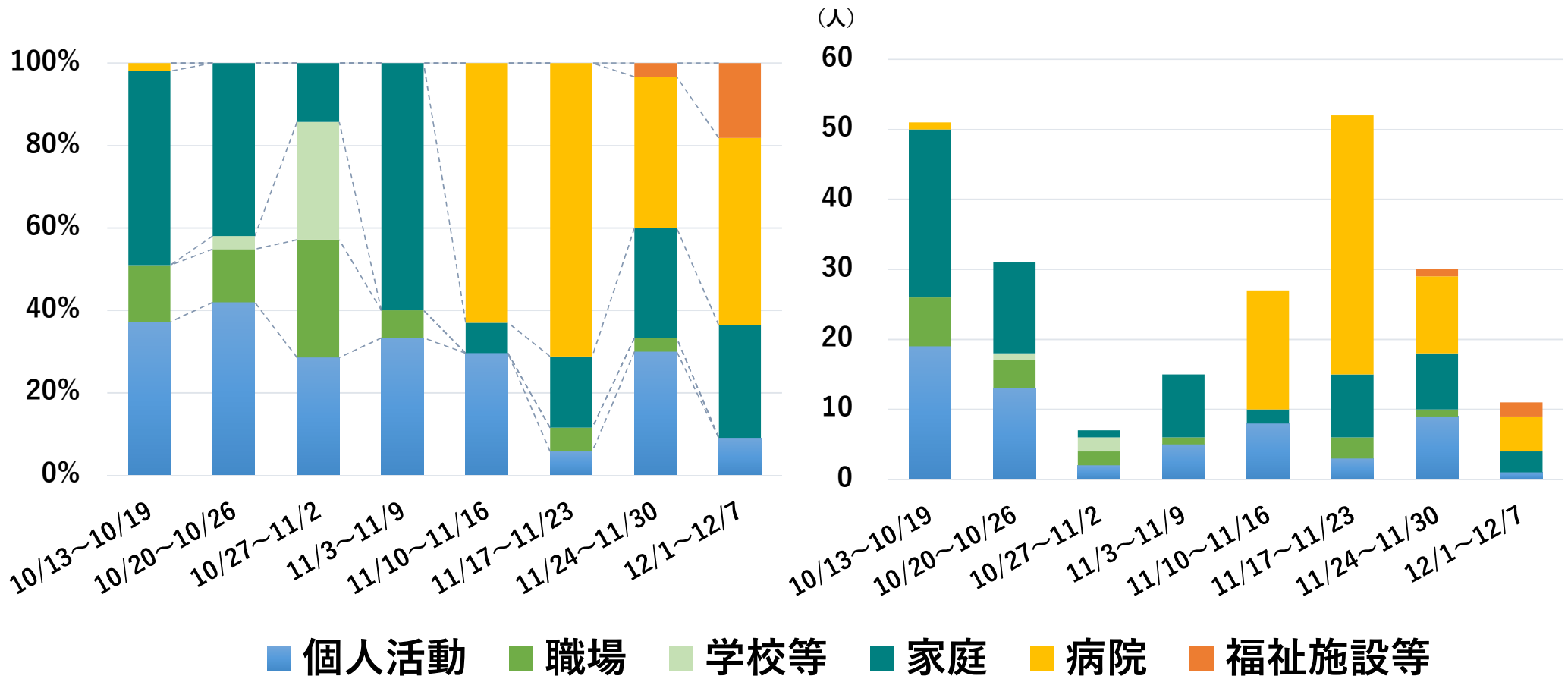


市内年齢別感染者数の割合



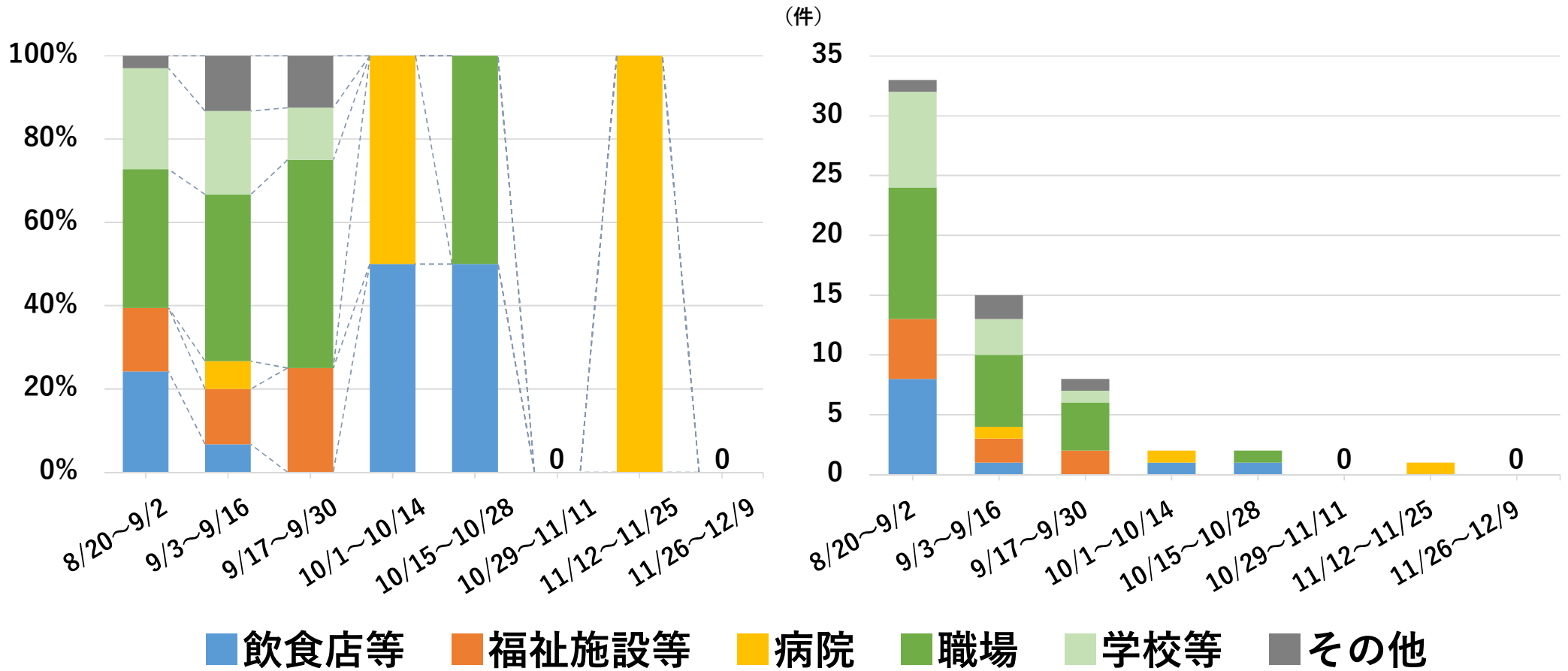
➤ 60歳代以上の割合が50%程度

市内新規感染者（リンクあり）の感染経路



➤ 医療機関と福祉施設の割合が増加

市内集団感染事例



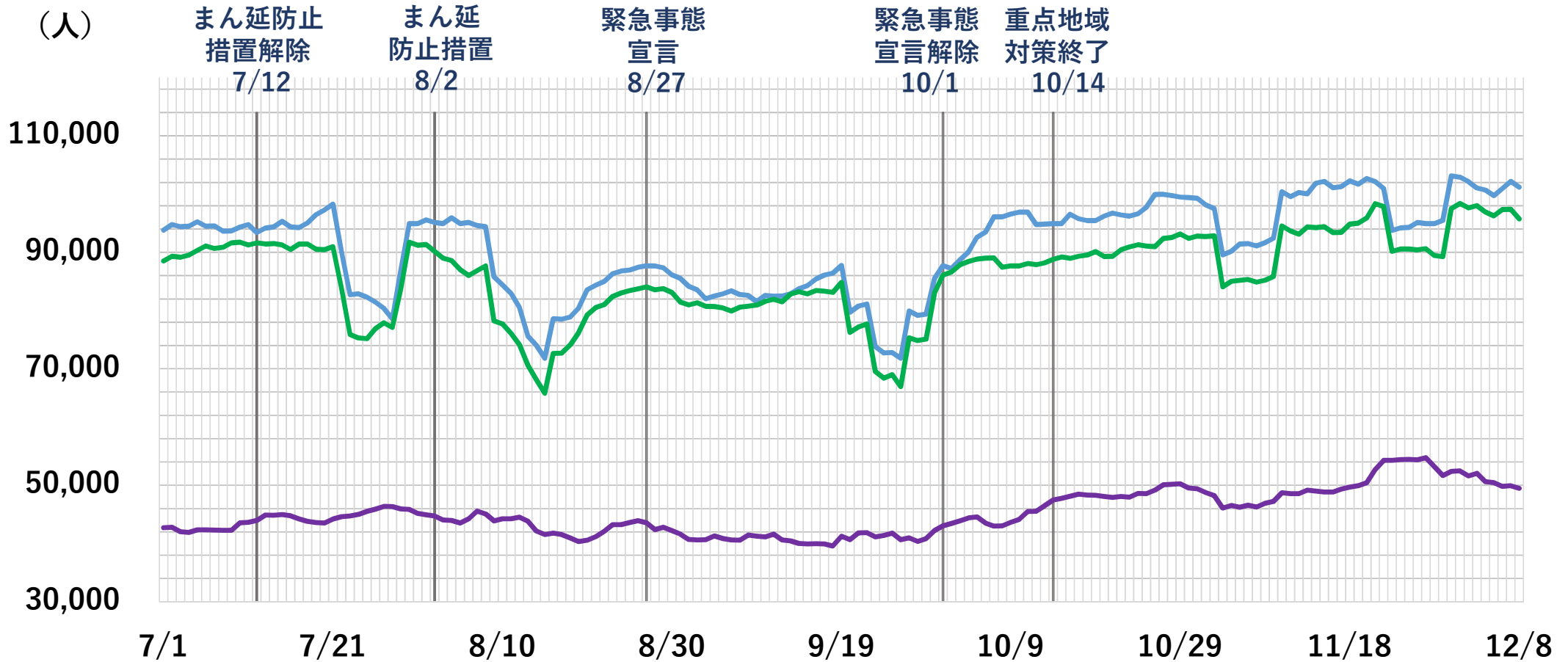
➤ 10月以降、発生件数は低い水準で推移

市内中心部の人出（午前9時、7日間平均）

—札幌駅

—大通駅

—すすきの駅



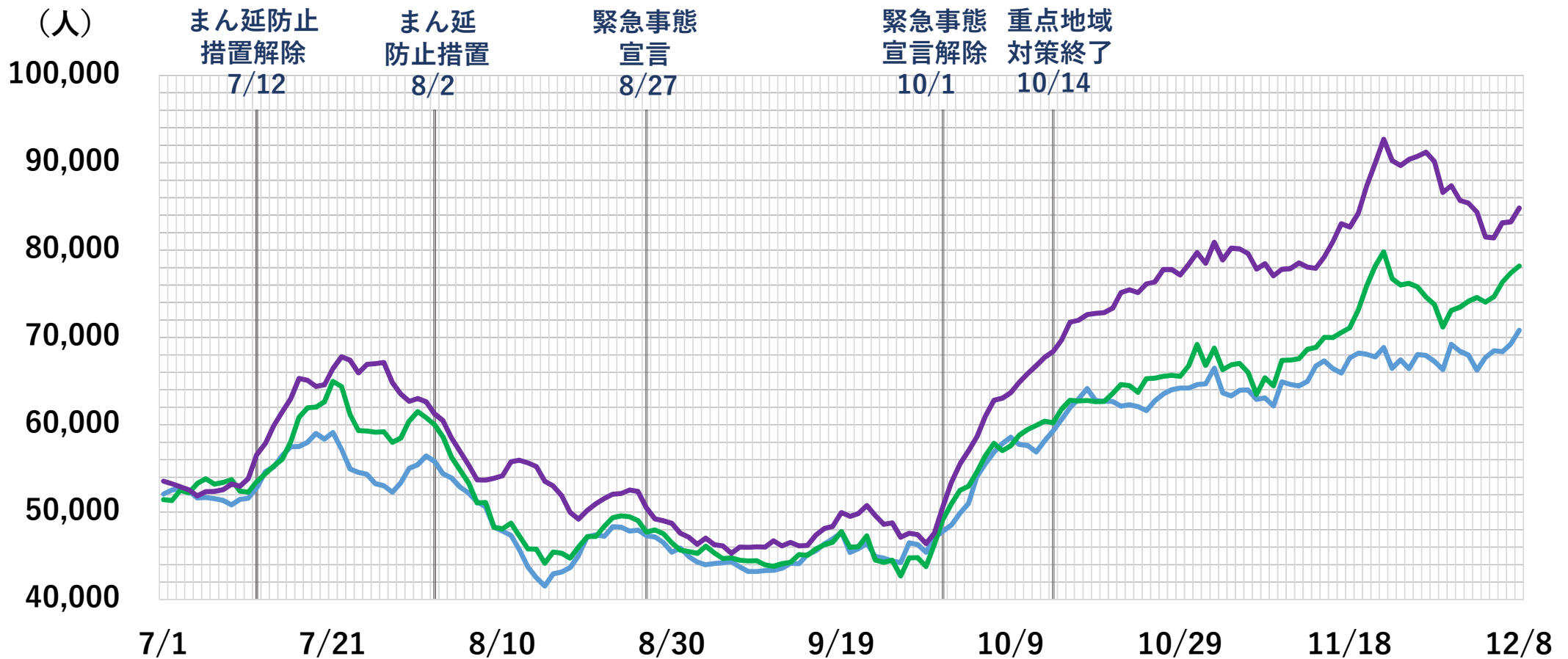
※Agoop社提供データを元に作成

市内中心部の人出（午後8時、7日間平均）

札幌駅

大通駅

すすきの駅



※Agoop社提供データを元に作成

札幌市の入院医療体制

令和3年12月10日
保健福祉局保健所

【入院医療体制】

- 北海道全体で確保病床数【フェーズ3】は2,028床（うち重症134床）
- 札幌市では604床（うち重症45床）
- 緊急フェーズ時は186床を追加（入院待機施設42、臨時医療施設14、宿泊療養施設130）し、札幌市では790床（うち重症45床）
- 現在は【フェーズ1】であり、確保病床数は12月9日時点で426床、実質受入可能病床数も426床
- 入院患者数（市外患者を含む）は12人であり、実質病床使用率は2.8%

12月3日現在の病床数	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	緊急フェーズ(新設)
札幌市の確保病床数	426	499	604	790
（うち重症病床数）	(33)	(37)	(45)	(45)

抗体カクテル療法などの治療実績

令和3年12月10日
保健福祉局保健所

(1) 抗体カクテル療法（ロナプリーブ）の治療実績（12月6日時点）

	11月29日	12月6日
【総計：①+②+③】 37か所の医療機関など	443	444(+1)
① 入院受入医療機関の35病院（37病院中）	361	362(+1)
② 第1入院待機ステーション（9/1～9/16）	68	68
③ 医療機関（クラスター）（11/15～）	14	14

(2) 中和抗体薬（ゼビュディ）の治療実績（12月6日時点）

	11月29日	12月6日
【総計：①+②】 4か所の医療機関	24	27(+3)
① 入院受入医療機関の3病院（37病院のうち16病院登録済み）	3	3
② 医療機関（クラスター）（11/17～）	21	24(+3)

(1) + (2) 抗体カクテル療法などの治療実績（12月6日時点） **合計 471人 (+4)**